

重度障害者・生涯学習ネットワーク (所在地：東京都)

事業名

『重度医療的ケア者対象の訪問型生涯学習支援』に関する実践研究

事業の趣旨・目的

重症心身障害者・医療的ケア者対象の訪問型生涯学習支援「訪問カレッジ」を持続可能な制度にすることを目的に、「①訪問型生涯学習支援における効果的な学習プログラム、②運営・地域連携、③人材育成、④理解啓発」の4つの項目で実践研究を行う。

事業実施体制・連携先

1. 重度障害者・生涯学習ネットワーク：訪問型生涯学習支援に取り組む16団体（大学、NPO、一般社団法人等）で組織。
2. 連携協議会：都内教育関係（都教育委員会、基礎自治体、高等教育、特別支援学校）、親の会、ボランティア団体、重度障害者・生涯学習ネットワーク会員団体等

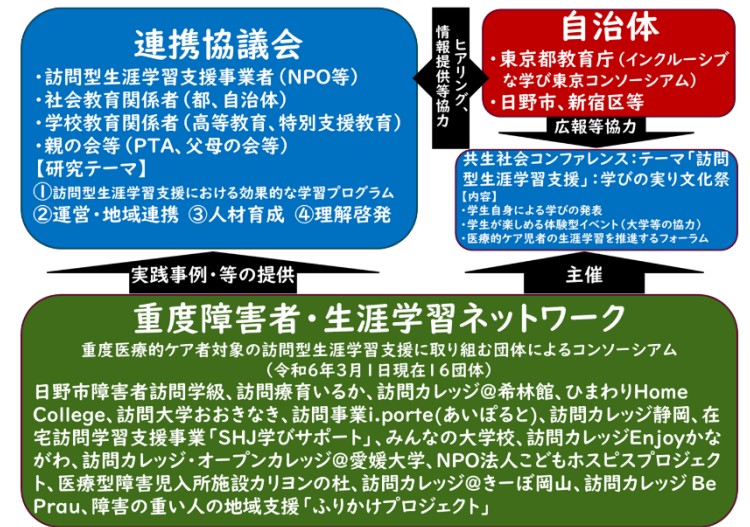
事業内容

1. 訪問型生涯学習支援「訪問カレッジ」の運営及びネットワークの間の交流
2. 研究活動（本事業）
 - ①訪問型生涯学習支援における効果的な学習プログラム
重度障害者・生涯学習ネットワーク会員団体の実践を元にした研究
 - ②運営・地域連携
「訪問カレッジ」を持続可能な制度にするための制度モデルの研究
 - ③人材育成
「訪問カレッジ」の学習支援員やボランティアの育成の研究
 - ④理解啓発
学会等で「重度医療的ケア者対象の訪問型生涯学習支援」に関する理解啓発
3. 「第3回 学びの実り文化祭」（共生社会コンファレンス）の開催（本事業）

午前 ①学生参加の音楽発表 ②プロの演奏家による演奏の鑑賞

午後 第5回 医療的ケア児者の生涯学習を推進するフォーラム

『重度医療的ケア者対象の訪問型生涯学習支援』に関する実践研究



事業終了後の目指す方向性

1. これまでの成果
 - ①「ボランティア活動推進基金による神奈川県との協働事業」が実現する。
 - ②障害者基本計画（第5次計画）に「訪問型生涯学習支援」が記載される。
2. 今後の目指す方向性
 - ①重度医療的ケア者対象の訪問型生涯学習支援が全国に広がる。
 - ②国の制度として「訪問型生涯学習支援」が創設され、地方公共団体の補助事業となり、重度医療的ケア者に対する生涯学習が保障される。

その他

1. 報告書等
2. 学びの実り アート&ミュージック ミュージアム、フォーラムの記録

